

薬害エイズ裁判 和解 10 周年記念集会

これまでの10年 これからの10年

日時：平成 18 年 3 月 25 日（土）13:00～15:00（開場 12:30）

会場：ホテルニューオータニ 地下 1 階 おり鶴「悠の間」

記念
講演

柳田邦男氏

「薬害エイズ裁判和解 10 周年に際して」（仮題）

柳田邦男氏

プロフィール

ノンフィクション作家、評論家

1936 年、栃木県鹿沼市生まれ。

1960 年、東大経済学部卒業。NHK 記者を 14 年務めた後、作家活動に入る。現代人の「命の危機」をテーマに、戦争、災害、事故、公害、事件、病気と医療に関するドキュメンタリーな作品や評論を書き続けている。最近は、終末期医療、脳死問題、医療事故などについて積極的に発言するとともに、言葉や絵本や心の問題についても熱い語りかけをしている。



- 記念集会のあと、懇親会があります。被害実態調査の研究報告、ミニコンサートも行います。お集まりいただいた方は、ぜひ懇親会にも引き続きご参加ください。（会費 2,000 円）

主催：東京 HIV 訴訟原告団／弁護士
大阪 HIV 訴訟原告団／弁護士

後援：はばたき福祉事業団
ネットワーク医療と人権

薬害エイズ

1980年初期、事件は起きた。重篤な感染症と社会的差別の中で、5日に一人が亡くなるすさまじい恐怖感の中、訴訟という7年の闘争を続けた。1996年3月29日、国・製薬会社の責任を認めた画期的な和解が成立した。これをもとに被害者の恒久対策や日本のHIV医療政策の整備が開始された。

この和解10周年記念集会を、被害者は次の10年をさらにたくましく生きるステップとして位置付けた。今後も社会のより多くの方々からの支えをお願いするとともに、被害者の体験を通して安全で、安心できる社会作りに微力ながら貢献していきたい。

プログラム

献花

主催者挨拶 HIV訴訟原告団／弁護士

来賓挨拶

厚生労働大臣挨拶（出席依頼中）

記念講演 柳田邦男氏

「薬害エイズ裁判和解10周年に際して」（仮題）

まとめ

閉会の挨拶

地図



▼本館（麴町方面）から来られる場合

本館1F玄関から入り、エスカレーターで地下1Fにあるアーケード階に下りてください。そちらに会場のおり鶴「悠の間」があります。

▼赤坂見附駅から来られる場合

タワー館1Fからエレベーターで5F宴会場に上がってください。本館に向かって長い廊下を歩いていくと、本館1Fに出ます。

※その後は上記と同様です。

住 所：東京都千代田区紀尾井町4-1

T E L：03-3265-1111

最寄駅：地下鉄永田町駅、赤坂見附駅下車、徒歩3分。麴町駅下車、徒歩6分。
地下鉄・JR四ッ谷駅下車、徒歩8分

● お問い合わせ先

はばたき福祉事業団

東京都新宿区新小川町9-20 新小川町ビル5F

TEL:03-5228-1200/FAX:03-5227-7126

E-mail:info@habataki.gr.jp

ネットワーク医療と人権

大阪府大阪市北区西天満6丁目2-14-805

TEL:06-6364-7677/FAX:06-6364-8099

E-mail:info@mers.jp